まちの話題

11/15 高校生による「元寇」研究発表

21 世紀の歴史の中で元寇を考える高校生会議

ながさきピース文化祭 2025 事業の一環として、13 世紀におきた元寇（蒙古襲来）と各地域・武士との関わりをテーマに基調講演および高校生による研究発表を行いました。

鎌倉学園高校（神奈川）、糸島高校（福岡）、松浦高校、対馬高校（オンライン参加）が参加し、松浦高校からは田中貫太さん、山田湊乃介さんが「元寇の歴史を辿る」と題して発表しました。パネルディスカッションでは、各校代表者が意見を交わし、交流を深めました。

11/12 ホールに響く子どもたちの音色

令和 7 年度　松浦市小・中学校音楽会

同音楽会が文化会館ゆめホールで開催されました。この会は音楽に対する関心・意欲と音楽を愛好する心情を高め、心豊かな人間を育成することを目的に開催されています。

この日は、市内小・中学校 16 校から約 480 人が参加、鷹島小学校の迫力のある元寇太鼓を皮切りに合唱や合奏、地域の伝統芸能、吹奏楽演奏などを披露しました。訪れた観客は、児童・生徒たちの元気な歌声や楽器の音色を楽しみ、音楽の世界に浸りました。

11/16 秋空の福島をぐるっと一周

第 27 回　福島一周わいわいフェスタ 2025

恒例の福島陸上協友会（吉丸恭彦会長）主催イベントが開催され、市内外から、約 200 人が参加しました。

福島町ふれあい広場前をスタートするコースは、全長約 13 キロで、参加者はイロハ島や土谷棚田など美しい自然景観を眺めつつ、それぞれのペースで福島の秋を満喫しました。

ゴールのふれあい広場では、福島の特産品がゴール順に配られ、福島地域の魅力に触れる機会となりました。

11/12 わいわい元気に　楽しくプレー！

松浦市高齢者スポーツ大会（グラウンド・ゴルフ競技）

同競技が市民運動公園で開催され、18 チーム 106 人が参加しました。

上位結果は次のとおりです。

①さわやかクラブ（272 打）
② BS クラブ A（291 打）
③星鹿クラブ A（311 打）

※優勝チームのさわやかクラブは、来年度の長崎県ねんりんピック大会に松浦市代表として出場します。

11/17 地域の子どもたちのために

一般社団法人 白浜五地区振興会（井上孝喜代表理事）

同会は、志佐小学校・志佐中学校・松浦高校の３校へ寄附金を贈呈しました。

白浜・岸浜・西山・白浜団地・黒汐の５つの地区で取り組む太陽光発電事業の収益金を地域教育の振興に役立ててほしいと毎年寄附を行われています。

この日は、代表と役員が松浦高校を訪れ、各学校代表の先生に目録を手渡しました。各学校の先生は「子どもたちのために大切に使わせていただきます」と感謝を述べました。

11/16 大浜海岸一斉清掃活動

伊万里湾環境保全対策協議会主催

伊万里湾の環境保全を目的に、周辺の自治体（伊万里市、唐津市）と関係機関で組織した「伊万里湾環境保全対策協議会（友田吉泰会長）」の活動の一環として、志佐町にある「大浜海岸」の清掃活動を実施。

当日は約 40 人が参加し、海岸に流れついた流木や発泡スチロール、ペットボトルなど２トン車３台分のごみを回収しました。今後も継続して伊万里湾の清掃活動を実施していきます。

11/18 令和７年度　税に関する作文表彰式

「税を考える週間」（11 月 11 日～ 17 日）の一環として、松浦市租税教育推進協議会（友田吉泰会長）などが募集した「税に関する作文」の入賞者表彰式が松浦市生涯学習センター（きらきら 21）で開催されました。

この作文の募集は、次代を担う中学生や高校生が税に関する関心を高め、税について正しい理解を深めてもらうことを目的としています。今回は、市内から高校生の部に 130 点、中学生の部に 161 点の応募があり、６点が入賞しました。入賞者は次のとおりです（敬称略）。

●松浦市租税教育推進協議会会長賞

井戸　心海（御厨中３年）

山下葵衣花（松浦高校１年）

●松浦市租税教育推進協議会優秀賞

豊田　久遠（松浦高校１年）

松山　凛香（松浦高校２年）

●平戸税務署長賞

望月　百花（松浦高校１年）

●長崎県納税貯蓄組合連合会会長賞

田渕　壮真（志佐中３年）

まちの話題
知っとび
まつうらマルシェ
暮らしの掲示板
連載コーナー
戸籍だより